

資料1

平成30年度徳島県国民健康保険事業特別会計
決算の状況について

平成30年度徳島県国民健康保険事業特別会計決算概要①

※主なものを記載

歳入(728億円)		歳出(718億円)	
国民健康保険事業費納付金 202億円		国調整交付金(9%) 87億円	
高額医療費負担金		○普通調整交付金(7%) 都道府県間の財政力の不均衡を調整	
国1/4 5億円	県1/4 5億円	○特別調整交付金(2%) 都道府県・市町村の特別の事情を考慮して交付	
特別高額医療費共同事業負担金		○暫定措置 制度施行時の激変緩和	
国0.2億円	交付金0.7億円	前期高齢者交付金 235億円	
特定検診等負担金		定率国庫負担金(32%) 143億円	
国1/3 1億円	県1/3 1億円	国保・被用者保険の65歳から74歳の前期高齢者の偏在による保険者間の負担の不均衡を、各保険者の加入者数に応じて調整。	
保険者努力支援交付金 3.4億円		県繰入金(9%) 38億円	
療養給付費等交付金 3.9億円		県が行う国保財政の安定化及び県内の市町村の財政の状況その他特別の事情に応じた財政の調整	
財政安定化基金繰入金 1.2億円		介護納付金 33億円	
(激変緩和分 0.3億円) (保険者努力支援交付金分 0.9億円)		後期高齢者支援金 89億円	

高額な医療費(1件80万円超)の発生による国保財政の急激な緩和を図るため、国と県が高額医療費の1/4ずつを負担。

著しく高額な医療費(1件420万円超)について、都道府県からの拠出金を財源に全国で費用負担を調整。国は予算の範囲内で一部を負担。

市町村国保の特定検診・特定保健指導の円滑な実施を図るため、国と県が費用の1/3ずつを負担。

都道府県・市町村の医療費適正化、予防・健康づくり等の取組状況に応じ交付される。
 ※このほか、国調整交付金等の一部を財源に1.8億円交付あり。

財政安定化基金 15億円

※主なものを記載

保険給付費等交付金 594億円	後期高齢者支援金 89億円	介護納付金 33億円
------------------------	----------------------	-------------------

平成30年度徳島県国民健康保険事業特別会計決算概要②

(単位：円)

区 分	決算額
歳入総額	72,835,771,482
歳出総額	71,843,462,014
収支（歳入歳出差引額）	992,309,468

歳入

区 分	決算額	構成比
国民健康保険事業費納付金	20,249,353,355	27.8
国庫支出金	24,160,472,869	33.2
前期高齢者交付金	23,459,847,976	32.2
療養給付費等交付金	389,284,000	0.5
特別高額医療費共同事業交付金	70,337,459	0.1
一般会計繰入金	4,383,091,198	6.0
財政安定化基金	123,384,625	0.2
歳入合計	72,835,771,482	100.0

歳出

(単位：円，%)

区 分	決算額	構成比
保険給付費等交付金	59,383,206,519	82.6
前期高齢者納付金等	37,603,796	0.1
後期高齢者支援金等	8,893,763,129	12.4
介護納付金	3,290,220,168	4.6
病床転換支援金関係事務費拠出金	55,786	0.0
特別高額医療費共同事業事業費拠出金等	44,084,449	0.1
総務費	2,308,542	0.0
県保健事業	12,861,000	0.0
財政安定化基金積立金	179,358,625	0.2
歳出合計	71,843,462,014	100.0